

〈第1号議案〉 2021年度事業報告

2021年度中に一般社団法人東京科学機器協会が実施した事業及びその他の活動状況について、次の通り要約して報告いたします。

事業報告

2021年4月1日から2022年3月31日まで

〔組織と人事〕

1. 会員数に関する件（会員異動）

2021 年度期首	329 社
当期中の加入	2 社
当期中の退会	8 社
2021 年度期末	323 社
〈当期中の加入者〉	
イノベーションサイエンス(株)	(2021 年 5 月入会)
プレシジョン・システム・サイエンス(株)	(2021 年 9 月入会)

2. 役員・相談役・顧問・参与

理事長	：	矢澤英人			
副理事長	：	長谷川壽一	入江一光		
財務理事	：	柴田眞利	下平克彦		
専務理事	：	梅垣喜通			
理事	：	増田太郎	南 明則	竹田拓人	高橋秀雄
		富山裕明	平田紀行	大川昌男	西岡光利
		西原克年	福島 亮	谷尾俊昭	野村篤史
		三田村義崇			
監 事	：	木村 勉	栗田宣義	高橋正行	
相 談 役	：	入江照四	関谷幸弘	杉山雄之介	荻田隆久
		木崎民生	佐藤紀一		
参 与	：	今村 清	雨宮重夫	野村雅久	平井夏夫
		白井義則	森川 智	江守 栄	高木康光
		徳増安則	野木賢一	志智裕之介	佐藤文俊
		青柳喜彦			

3. 総務会・監事会・委員会等

当期中、活動した運営委員会・事業委員会等は次の通り。

〈 総 務 会 〉

矢澤英人	長谷川壽一	入江一光	柴田眞利	下平克彦
梅垣喜通	増田太郎	南 明則	竹田拓人	

〈 監 事 会 〉

木村 勉	栗田宣義	高橋正行
------	------	------

〈 常設委員会 〉

(1) 展示会委員会 (19 名)

委 員 長 :	柴田眞利			
副委員長 :	高橋秀雄	野村篤史		
委 員 :	遠藤 聡	岡部和徳	小川 光	金子大輔
	鎌田健嗣	北村英樹	小磯隆次	佐野賢二
	島田浩志	竹田 景	田口浩之	塚越猛典
	永易亜沙子	布村友子	渡辺 徹	伊藤弘一郎

(2) 総覧委員会 (10 名)

委 員 長 :	増田太郎			
副委員長 :	入江一光	竹田拓人	福島 亮	
委 員 :	藤本浩正	杉本典史	郡 憲幸	山根高行
	佐竹雅法	住友美貴		

(3) 経済委員会 (7 名)

委 員 長 :	西岡光利			
副委員長 :	平田紀行	大川昌男		
委 員 :	三田村義崇	土井将司	若井田健文	佐藤嘉紀

(4) 技術委員会 (8 名)

委 員 長 :	入江一光			
副委員長 :	下平克彦	富山裕明	平田紀行	
委 員 :	三田村義崇	坂本慎介	國井康裕	杉山大介

(5) 広報委員会 (12 名)

委 員 長 :	梅垣喜通			
副委員長 :	高橋秀雄	富山裕明	西岡光利	
委 員 :	野村篤史	外嶋友哉	若井田健文	志智亮介
	夏目知佳子	鈴木裕之	筒井紫乃	國井康裕

(6) 交流・厚生委員会 (6名)

委員長：竹田拓人
副委員長：南 明則 谷尾俊昭
委員：江守 栄 竹田 景 三城敦子

第73回 新春大懇親会幹事会 (6名)

代表幹事：下平克彦
副代表幹事：竹田拓人 野村篤史
幹事：矢澤 徹 夏目知佳子 若井田健文

(7) 国際委員会 (13名)

委員長：下平克彦
副委員長：入江一光 高橋秀雄
委員：大川昌男 福島 亮 関谷幸樹 鵜殿直子
中川洋祐 芳野啓介 伊東義則 奥川 博
下川宏行 王 維一 (臨時委員)

〈 特別委員会 〉

(1) 規約・協会将来委員会 (7名)

委員長：長谷川壽一
副委員長：入江一光 西原克年
委員：下平克彦 増田太郎 高橋秀雄 富山裕明

(2) 会員増強委員会 (4名)

委員長：南 明則
副委員長：谷尾俊昭 三田村義崇
委員：西原克年

(3) 選挙管理委員会 (14名)

委員長：野中智臣
副委員長：井上輝彦
委員：土井将司 岡田康弘 山河正道 鳥居理恵
臨時委員：河西誠司 若井田健文 筒井紫乃 中川洋祐
矢澤 徹 杉山大介 佐藤嘉紀
アドバイザー：本郷千恵子

〔 会 議 〕

1. 通 常 総 会

第76回通常総会を次の通り開催した。

- ・日 時：2021年5月27日 15:30～16:15
- ・開催方式：オンライン (但し、役員のみ)

- ・出席者：270社（委任状・議決権行使書含む）
- ・審議進行：役員（理事、監事）全員，高橋顧問税理士承認議案は次の通り
 - 第1号議案 2020年度事業報告
 - 第2号議案 2020年収支決算報告
 - 第3号議案 2021年度事業計画(案)審議
 - 第4号議案 2021年度収支予算(案)審議

2. 理 事 会

定例理事会を開催した。

7回開催

3. 監 事 会

2回開催

会計監査のため監事会を開催した。

- ・日時：2021年4月16日
- ・会場：（一社）東京科学機器協会 会議室

会計監査の準備のため監事会を開催した。

- ・日時：2022年3月18日
- ・会場：（一社）東京科学機器協会 会議室

〔 委 員 会 等 〕

1. 総務会

協会運営に関する重要事項を検討・協議した。

11回開催

2. 常設委員会・幹事会

- | | |
|-------------------|------|
| (1) 展示会委員会 | 2回開催 |
| (2) 総覧委員会 | 6回開催 |
| (3) 経済委員会 | 5回開催 |
| (4) 技術委員会 | 1回開催 |
| (5) 広報委員会 | 6回開催 |
| (6) 交流・厚生委員会 | 1回開催 |
| (7) 国際委員会 | 1回開催 |
| (8) 第73回新春大懇親会幹事会 | 5回開催 |

3. 選挙管理委員会

1回開催

役員改選に係る一連の準備手続きを行った。

4. 規約・協会将来委員会

5 回開催

理事長からの諮問に応じ、協会運営の円滑化のために、運営の課題、組織のあり方、その他当会の将来展望について協議・検討を行った。

5. 会員増強委員会

7 回開催

会の組織強化に向けて、会員増強に関する対策及び募集活動を積極的に行った。

〔事業活動概要〕

1. 「JASIS 2021」開催に協力

(一社)日本科学機器協会と(一社)日本分析機器工業会が共催した本展示会の日科協側の実務・運営を受託、開催に協力した。本展示会では感染症防止対策を施し、コロナ禍において会員企業をはじめ、出展社にマーケティングの機会を提供し日本の科学技術の発展に寄与した。

◆ 「JASIS 2021」

- ・会 期 : 2021 年 11 月 8 日 ～10 日
- ・会 場 : 幕張メッセ
- ・総出展社数 : 270社／機関
- ・総出展小間数 : 872小間

・来場者数 単位：人

	会期中 1 カウント	日毎 1 カウント	天気	JASIS2020 会期中 1 カウント
月曜日	3,041	3,041	晴	2,494
火曜日	2,724	3,224	雨のち曇り	2,412
水曜日	2,725	3,336	晴	2,393
合 計	8,490	9,601		7,299

2. 「JASIS 2022」・「JASIS 関西」の開催準備活動に協力

(一社)日本科学機器協会と(一社)日本分析機器工業会が共催する両展示会の日科協側の実務・運営を受託した。出展募集に当たっては、2021 年 12 月に開催要項を作成、前回の出展社や各地区協会会員企業のほか非会員企業にも配布するなど、広く出展募集活動を行った。このほか、機関誌、ホームページ、e-mail などを利用して、本展の広報・PR に努めた。

◆「JASIS 2022」開催概要

- ・会 期 : 2022 年 9 月 7 日 (水) ～9 日 (金) (3 日間)
- ・会 場 : 幕張メッセ
- ・主 催 : (一社) 日本科学機器協会／(一社) 日本分析機器工業会

◆「JASIS 関西 2023」開催概要

- ・会 期 : 2023 年 2 月 1 日 (水) ～3 日 (金) (3 日間)
- ・会 場 : グランキューブ大阪 (大阪府立国際会議場)
- ・主 催 : (一社) 日本科学機器協会／(一社) 日本分析機器工業会

3. 「科学・分析機器総覧 2022」印刷版・DVD 版の編集・発行製作 および「WEB 科学機器総覧」の運営に協力

(一社) 日本科学機器協会と(一社) 日本分析機器工業会が共同で発行した「科学・分析機器総覧 2022」印刷版・DVD 版の編集・発行・製作の実務・運営を受託，掲載募集をはじめ原稿作成・校正等掲載会社との連絡や，編集作業などの活動を行い，同総覧の編集・発行・製作に協力した。

2021 年 9 月に「科学・分析機器総覧 2022」印刷版・DVD 版を発行製作 (16,400 部)，「JASIS 2021」や「真空展 2021」，「日本分子生物学会年会 2021 附設展示会」，「SEMICONJapan 2021」，「NANO TECH 2022」等展示会の会期中，来場者に配付したほか全国の会員企業を通じて，全国の主要ユーザーに配布した。

また，WEB 科学機器総覧(<https://www.soran.net>) は，約 2,900 製品を掲載している日本最大級の科学機器ポータルサイトとして，多くのユーザーの便宜に供している。

なお，2018 年 9 月に科学機器・分析機器取扱会社を紹介する「英語版ウェブサイト『SORAN』」(<https://soranjapan.com>) を製作・公開し，掲載会社は無料で掲載できるサービスを始め，2019 年 9 月に情報を更新し現在 118 社が掲載している。

4. 「科学・分析機器総覧 2023」印刷版・DVD 版の編集・発行・製作準備活動 に協力

(一社) 日本科学機器協会と(一社) 日本分析機器工業会が共同で発行する「科学・分析機器総覧 2023」印刷版・DVD 版の編集・発行・製作の実務・運営を受託した。掲載募集に当たっては，2022 年 1 月に掲載募集案内を作成，前回の掲載会社や各地区協会会員企業のほか非会員企業にも配布し，また「SEMICONJapan 2021」，「NANO TECH 2022」会場で配布するなど，広く掲載募集活動を行った。

このほか，機関誌，ホームページ，e-mail などを利用して，広報・PR に努めた。

2022 年 9 月に「科学・分析機器総覧 2023」印刷版を発行/DVD 版を製作，「JASIS 2022」，「JASIS 関西 2023」をはじめ，展示会，学会付設展の会期中来場者に配付する予定のほか，全国の会員企業を通じて，全国の主要ユーザーに配布する予定。

5. 広報に係る事業

当期中、次の事業活動を行った。

- (1) (一社)日本科学機器協会 機関誌「科学機器」編集・発行に協力
(一社)日本科学機器協会 機関誌「科学機器」編集発行の実務・運営を受託、毎月 1,750 部発行 (No. 874~885) して、日本科学機器協会会員に配付したほか、関係機関等に寄贈するなどの活動を行い、編集発行に協力した。
- (2) 「科学機器入門」(増補改訂版)を頒布
2010 年 3 月に刊行した、冊子「科学機器入門」(増補改訂版)は、会員をはじめ全国各地の希望者に有償で頒布した。
- (3) 「科学機器入門」(第 3 版)の製作準備
冊子「科学機器入門」(第 3 版)の製作準備を行った。
2021 年 9 月から 12 月に、会員企業を対象として各機種の解説記事の公募を行った。
2023 年春季に、業界初級者が自社製品以外の機器を顧客に紹介できるようになるための「教科書・資料」となる冊子の発刊を目指すとした。
- (4) IT 活用
協会ホームページで会員企業全社の紹介をはじめ、協会の事業内容・組織図、「JASIS」・「WEB 科学機器総覧」の PR、技術情報、各種研究開発助成金制度や関連法規に関する情報及び関係官庁からの告示を転載するなど、会員にとって必要な最新情報を掲載した。また、(一社)日本科学機器協会はじめ、関連機関とのリンクや内外からのアクセスに対し、e-mail による回答や各種情報の受信・発信を行った。
URL : <https://sia-tokyo.gr.jp>
- (5) 協会パンフレット (SIA TOKYO) の製作・配付
2020 年 11 月に製作した本会パンフレットを、会員や関連機関等に広く配布した。
- (6) その他、会員に対する各種情報の提供
当期中に、関係省庁・関係学会・関連団体等から入手した各種情報の内、必要な事項について機関誌「科学機器」に掲載したほか、主に e-mail による各種情報の発信を行った。また、国内外からのアクセスに対しては、電話をはじめ e-mail、FAX・郵便等による回答を行った。

6. 経済活動に係る事業

当期中、次の事業活動を行った。

- (1) 実勢景況調査実施に協力
(一社)日本科学機器協会が毎年実施する実勢景況調査に協力し、当業界の景気

動向調査を行い、その集計結果を機関誌「科学機器」に掲載し、会員へ情報提供を行った。

(2) 「オンライン新入社員研修」を開催

- ・日 時 : 2021 年 4 月 13 日～14 日 10:00～16:00
- ・講 師 : 小林 三曜子 氏 (有)エファ 認定トレーナー・秘書検定審査員)
- ・受講料 : 5,000 円
- ・受講者 : 11 社/22 名

(3) 「2021 年 ビジネスセミナー&説明会」を開催

- ・日 時 : 2021 年 7 月 8 日 14:00～16:30 (30 分×3 テーマ)
- ・参加形式 : オンライン
- ・テーマ・講師 :
 - ① ビジネスセミナー「2050 年カーボンニュートラルを巡る動向」
講 師 : 経済産業省 製造産業局 産業機械課 課長補佐 池田 秀俊 氏
 - ② 消費税のインボイス制度に関する説明会
講 師 : 財務省 主税局税制第二課 消費税第三係 調査主任 島田 力也 氏
 - ③ 事業承継に関する税制の説明会 (法人版事業承継税制を中心に)
講 師 : 中小企業庁 事業環境部 財務課 課長補佐 金沢 伸晃 氏
- ・受講料 : 無料
- ・受講者 : 43 社/54 名

(4) 「オンライン新入社員フォローアップ研修」を開催

- ・日 時 : 2021 年 10 月 29 日 10:00～16:00
- ・受講料 : 5,000 円
- ・講 師 : 小林 三曜子 氏 (有)エファ 認定トレーナー・秘書検定審査員)
- ・受講者 : 14 社/31 名

(5) 「オンライン営業社員研修」を開催

- ・日 時 : 2021 年 11 月 18 日 9:30～17:00
- ・講 師 : 牛道 茂 氏 (有)エファ 認定コンサルタント)
- ・受講料 : 5,000 円
- ・受講者 : 14 社/39 名

(6) 「2022 年 ビジネスセミナー」を開催

- ・日 時 : 2022 年 2 月 2 日 16:00～17:10
- ・開催形式 : オンライン
- ・講 師 : 三菱総合研究所 理事長 小宮山 宏 氏
- ・テ ェ マ : グリーンイノベーションとプラチナ社会 ～動け, 日本!～
- ・受講料 : 無料
- ・受講者 : 60 社/108 名

(7) 「オンライン管理者マネジメント強化研修」を開催

- ・日 時 : 2022年2月15日 9:00～18:00
- ・講 師 : 牛道 茂 氏 (有)エファ 認定コンサルタント)
- ・受 講 料 : 7,000 円
- ・受 講 者 : 5 社／16 名

(8) 「生産性向上特別措置法」および「中小企業経営強化法」に係る税制措置に必要な証明書発行手続き (日科協に協力)

(一社)日本科学機器協会が、「生産性向上特別措置法」、「中小企業経営強化法」に係る税制措置に必要な「試験又は測定機器」と「測定工具及び検査工具(工具)」の証明書発行団体となっており、同会に協力して証明書発行業務を行い、本年度内に 189 件に証明書を発行した。

7. 技術振興に係る事業

当期中、次の事業活動を行った。

(1) 「科学機器学習教室」を開催

① 「バイオ研究支援市場と理化学機器ビジネスの全貌を探る」

～理化学ビジネスマンが知っておきたい COVID-19 とは～

- ・日 時 : 2021年9月10日 16:00～18:00
- ・開催形式 : オンライン
- ・講 師 : 岩瀬 壽 氏 (バイオディスカバリー(株) 代表取締役)
- ・受 講 料 : 無料
- ・受 講 者 : 32 社／64 名

② 「真空の基礎と応用」

- ・日 時 : 2021年12月3日 16:00～18:00
- ・開催形式 : オンライン
- ・講 師 : 木ノ切 恭治 氏 (真空テクノサポート代表・元日本真空工業会専務理事)
- ・受 講 料 : 無料
- ・受 講 者 : 20 社／29 名

(2) 「科学の峰々」オンラインセミナーを開催

- ・日 時 : 2022年2月17日 16:00～17:15
- ・講 師 : 柏木 孝夫 氏
(東京工業大学 科学技術創成研究院 先進エネルギーソリューション 研究センター長 特命教授)
- ・受 講 料 : 無料
- ・受 講 者 : 50 社／95 名

- (3) (一社)日本科学機器協会が関わった IEC (国際電気標準会議) の技術関連業務に協力した。

8. 国際活動に係る事業

当期中, (一社)日本科学機器協会の業務に協力し, 次の活動を行った。

- (1) 「WEB 説明会 技術流出防止管理説明会」を開催 (技術委員会と共催)
- ・日 時 : 2021 年 7 月 28 日 14:00~16:00
 - ・講 師 : 安全保障貿易管理 自主管理促進アドバイザー 濱 宏 氏
 - ・受 講 料 : 無料
 - ・受 講 者 : 55 社/96 名
- (2) 「WEB 説明会 安全保障貿易管理説明会」を開催
- ・日 時 : 2022 年 1 月 19 日 14:00~16:00
 - ・講 師 : 安全保障貿易管理 自主管理促進アドバイザー 濱 宏 氏
 - ・受 講 料 : 無料
 - ・受 講 者 : 28 社/75 名
- (3) 「英語版 科学・分析機器取扱会社サイト『SORAN』」の運営に協力
総覧委員会に協力して, 「英語版科学・分析機器取扱会社サイト『SORAN』」
<https://soranjapan.com> の運営や PR 活動を行った。
- (4) “JETRO 貿易実務オンライン講座” に (一社) 日本科学機器協会と共に協力
(一社) 日本科学機器協会が, 日本貿易振興機構 (JETRO) と団体契約を結び,
2021 年度の 6 期において, JETRO 貿易実務オンライン講座に協力した。

9. 会員交流および厚生に係る事業

当期中, 次の事業活動を行った。

- (1) 第 2 回オンラインイベント「かがく食堂」科学史シリーズ①を開催
- ・日 時 : 2021 年 5 月 14 日 19:00~20:45
 - ・講 師 : 家 泰弘 氏 (東京大学 名誉教授/日本学術振興会 理事)
 - ・テ ー マ : 「西欧科学の源流」
~古代ギリシャ・イスラム科学・ルネッサンス~
 - ・会 費 : 無料
 - ・参加人数 : 12 社/16 名
- (2) 第 3 回オンラインイベント「フランスワイン講座」を開催
- ・日 時 : 2021 年 7 月 16 日 19:00~21:00
 - ・講 師 : 阿保 孝史 氏

(株)恵比寿ワインマート「ラ・ヴィネ」店長, ソムリエ)

- ・テーマ : ワインの楽しさとは何か?
- ・教材費 : 7,000 円
- ・参加人数 : 9 社/16 名

(3) 第4回オンラインイベント「かがく食堂」科学史シリーズ②を開催

- ・日時 : 2021 年 8 月 27 日 19:00~21:00
- ・講師 : 家 泰弘 先生 (東京大学名誉教授/日本学術振興会 理事)
- ・テーマ : 自然観・宇宙観・自己認識の変遷
- ・会 費 : 無料
- ・参加人数 : 8 社/9 名

(4) 第5回オンラインイベントを開催「昼間には聞けない話! ?ポストコロナ」

- ・日時 : 2021 年 12 月 2 日 19:00~21:00
- ・講師 : 岩瀬 壽 氏 (バイオディスカバリー(株) 代表取締役)
- ・テーマ : ポストコロナ時代で生き残るために
- ・会 費 : 無料
- ・参加人数 : 5 社/6 名

(5) (一社)日本科学機器協会 2022 年賀詞交歓会に賛同し, 共に新年を祝った。

- ・日時 : 2022 年 1 月 11 日 15:00~16:00
- ・会場 : グランドプリンスホテル高輪 B1F「プリンスルーム」
- ・参加者 : 127 名

(6) 初級ビジネス英会話講座を開催 (全 25 回)

- ・期 日 : 2021 年 6 月 1 日~2022 年 2 月 22 日までの毎週火曜日
18:30~20:00
- ・会 場 : (一社)東京科学機器協会 会議室 (オンライン併用)
- ・講 師 : Tomomi Yokomoto 氏
- ・受講者 : 10 社/12 名

(7) 第73回新春大懇親会 (コロナウイルス感染症拡大を鑑み中止)

- ・日時 : 2022 年 3 月 24 日
- ・会場 : 上野精養軒

*例年開催している熱海後楽園ホテルでの代替イベントとして「桜咲く第73回新春大懇親会 in 上野」の開催準備を進めていたが, コロナウイルス感染症の影響によりやむなく役員会にて中止という判断に至った。

10. 団体 PL 保険制度への参加協力

会員企業の経済的リスク軽減を図る主旨で, 東京海上日動火災保険会社と提携して,

(一社)日本科学機器協会団体 PL 保険（製造物賠償責任保険）制度に，当期中も本会会員企業が加入して，同制度の継続に協力した。

1 1. グループ保険制度への参加協力

会員企業の福利厚生の充実を図ることを目的とし，生命保険会社の協力を得て，1997年2月1日付で設立された(一社)日本科学機器協会グループ保険制度に，当期中も本会会員企業が加入して，同制度の継続に協力した。

1 2. 団体長期障害所得補償保険（GLTD）への参加協力

会員企業の福利厚生制度の充実を目的に，生命保険会社の協力を得た，(一社)日本科学機器協会団体長期障害所得補償保険（GLTD）制度に，当期中も本会会員企業が加入して，同制度の継続に協力した。

1 3. 官公庁・学会・団体等との協調および協力

当期中，官公庁，関係学会・関係団体と協調および協力を行った。

WEB 版 都民計量のひろば 2021（くらしと計量）の実行委員会として参加。
・WEB 版公開期間：2021 年 10 月 16 日～12 月 15 日

1 4. 部会等の活動に対する支援

当期中，次の部会等の活動を支援した。

(1) S. J. C.（サイエンス・ジュニアーズ・クラブ）では，勉強会を行うなど年間を通じて業界の後継者としての素養の研鑽に励み，本会はこれを支援した。

(2) サイエンス部会では，例会の開催を今期は見送りとした。

1 5. 対外機関への支援・協力

当期中，関係学会・友好団体等の活動に対して協賛又は協力した。